

一般質問通告表

令和元年第4回始良市議会定例会（11月29日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
13. 湯之原 一郎	1. まちづくり事業について	<p>これからの各種まちづくり事業の取組については、行政が主導するだけではなく、市民の考えを取り入れた市民との協働による取組が必要であると考え。始良市でも、そのような考えに立った取組が、なされていると思う。</p> <p>市政クラブ始輝では、青森県で開催された「全国過疎問題シンポジウム」への参加を機会に、弘前市の先進的なまちづくり事業の事例について、調査を実施した。まちづくり事業の様々な取組や、事業に懸ける市職員の意気込み等、参考にすべき点が多々見られたので、そのことに基づいて以下の事項について、考えを問う。</p> <p>(1) 市民による企画提案型のまちづくり事業について、本市での取組事例を問う。</p> <p>(2) 弘前市では、市民参加型まちづくり1%システムにより地域の活性化や課題解決に大きな成果を上げている。1%システムとは、個人住民税の1パーセント相当額を財源に、市民自らが実践するまちづくり活動・地域づくり活動を支援する公募型の補助金制度である。始良市でも同様な財源確保策により、企画提案型まちづくり事業への取組について研究し、実施する考えはないか問う。</p> <p>(3) 弘前市は、地域おこし協力隊員を積極的に受入れ、多岐にわたって成果を上げている。地域おこし協力隊についてどのような認識を持ち、本市でも今後受入れ体制を整える考えはないか問う。</p>	市長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. ごみ処理問題について	<p>昨今、プラスチックごみによる海洋汚染の深刻化など、ごみ処理問題は、地球規模で取り組まなければならない大きな課題となっている。始良市の足元でもごみ処理に関して気懸りな点が見受けられる。以下の事項について問う。</p> <p>(1) 最終処分場の埋立ては、当初計画との乖離はないか。 なるべく埋立て期間を延伸し、施設の延命化を図る必要あると考えるが、どのように対処しているか。</p> <p>(2) 資源物として収集しているプラスチック類は、どのような処理方法がとられているか。</p> <p>(3) 先般、民間の廃棄物処理場で火災が発生し、鎮火まで長時間を要した。一連の責任は、廃棄物処理場管理者にあると考えるが、これまでも、市内で同様の火災が発生している。廃棄物処理施設の火災や災害防止に、行政としてどのような対応策が考慮されているか。</p> <p>(4) 燃えるごみの黄袋への記名について、住民からの反応などを含め問題点はないか。</p> <p>(5) 一般廃棄物は、廃棄物が発生した自治体に処理責任があると定められているが、問題点はないか。</p>	市 長
14. 小山田 邦弘	1. 社会指標について	<p>(1) 本市の社会指標について 市民の福祉水準の向上は、行政にとっても議会にとっても究極的な目標である。福祉水準を向上させるためには、まず自らの福祉水準がどの程度なのかを測定する必要がある、その「ものさし」となるのが、社会指標である。現在、本市で統計的に取られている社会</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 始良市地域防災計画について	<p>指標には市民満足度があるが、他に社会指標と言えるものがあるか。</p> <p>また、1つの社会指標である市民満足度を経年的にみて、現状における市民福祉の水準をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 政策への反映状況について</p> <p>社会指標である市民満足度は、政策の立案や改善においてどのように反映されているか。市民満足度を反映した政策があれば、具体的な反映状況と成果を示せ。</p> <p>(3) 住民幸福度調査について</p> <p>錦江町ではこの9月に住民幸福度調査を実施し、その調査結果を全国初の試みとして総合計画に反映させようとしている。</p> <p>住民幸福度という社会指標をどのように捉えているか。また、総合計画に反映させようという取組をどのようにみているか。</p> <p>今年度の改訂内容の概要を示せ。また、各地で大規模な風水害が起きている現状を踏まえ、地域防災会議でどのような検討がなされたのかを示せ。</p>	市長 教育長
15. 谷口 義文	1. 市長の政治姿勢について	<p>市長におかれては、多くの市民に期待と希望を託され、本市のトップとしての舵とり役を任され就任されて、早一年半が経過した。</p> <p>市長の真摯な取組と目に見える形での成果によって市民の評価も得られる。市長の情熱とアイデアを生かし本市をより元気に明るくして頂きたい。そこで以下について問う。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 市営住宅について	<p>(1) 就任以来、一年半を振り返り本市の現状と様々な課題にどう向きあい、取り組まれてきたのか。</p> <p>(2) 現状に即した新たな事業の考えはないか。また、既存事業の見直しはあるのか。</p> <p>(3) 限りある財源の重要活用のポイントとは。</p> <p>(4) 本市の長期的なビジョンをどう描いているか。</p> <p>(5) 選挙公報に掲げ、施政方針にも述べられている各事業（大学の設置、子ども館の設置、駅前広場の整備、グラウンドゴルフ場の整備など）の進捗状況は。</p> <p>本市においては、民間の借家が年々増え続けている。そうした中で、一部空室が増えている市営住宅もあり、地域の活気がなくなったとの声も聞かれる。今、市営住宅全般の在り方について、検討する時期にきている。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 現在の入居状況をどう捉えているか。</p> <p>(2) 市独自の入居条件等の検討、対策は。</p> <p>(3) 今後の住宅全般の在り方（解体、新築を含む）</p> <p>(4) 定住促進住宅の今後の建築予定は。</p> <p>(5) 高額家賃滞納者の現状と対策は。</p>	市 長
16. 有川 洋美	1. 精神障害のある方々の医療費助成と雇用について	<p>12月9日は「障害者の日」であり、12月3日から12月9日までの1週間は障害者週間である。1975年12月9日に国連の第30回総会において「障害者は、その障害の原因、特質および程</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 介護予防・日常生活支援総合事業について</p>	<p>度にかかわらず、市民と同等の基本的権利を有する」という障害者の権利に関する決議（障害者の権利宣言）が採択された日であり、もうまもなく44年が過ぎようとしている。しかし、我が国においては、障害のある方々の権利が市民と同等の基本的権利を有しているとは言い難い現状である。精神障害のある方々、ご家族から、悲痛な声が届いている。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 身体障害・知的障害・精神障害、3障害別の人口数（手帳所持者数）を示せ。</p> <p>(2) 本市における重度心身障害者等医療費助成制度の対象者の受給資格を示せ。</p> <p>(3) 精神障害のある方々の医療費について、本市の現状を問う。</p> <p>(4) 重度心身障害者等医療費助成制度の対象に、精神障害のある方々も、加えることを検討できないか。</p> <p>(5) 精神障害のある方々に拡充した場合の事業費総額と増額、そして県、市の負担割合を示せ。</p> <p>(6) 精神障害のある方々の雇用について、現状と実績を問う。</p> <p>(7) 精神障害のある方々、ご家族の抱える様々な困難解決のための、本市の今後の取組を示せ。</p> <p>年金は下がり、消費税は上がり、高齢の方々を取り巻く暮らしには不安が積みまとう。平成12年4月に介護保険制度スタートし、20年が過ぎようとしている。3年ごとの改正があり、すでに6回改正された。本市においてはその改正に対応するために、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業（通称</p>	<p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	3. ごみ問題について	<p>(2) 給付対象者に対する増額は考えられないか。</p> <p>(3) 新たな施策はあるか。</p> <p>文教厚生常任委員会で西別府の最終処分場を現地調査した。各家庭で十分選別して出されているはずの黄色袋（可燃ごみ）の中に鉄くずが多数混入しており、このためベルトコンベアがストップし作業が著しく遅れるとのことであった。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 市民に、このような状況を周知しているか。</p> <p>(2) この事態をどう解決するか。今一度、市民の協力を得る必要があると思うが見解を述べよ。</p>	市 長